

音楽という表現の拡がりとともに

2011年12月10日・11日 埼玉県立近代美術館



音楽を作ることは、専門的な訓練無くしては困難な作業でしょう。さらに現代音楽のような難解な音楽を作るとなると、そういった音楽を楽しむことができる感覚も求められます。しかし一方で、録音した日常の物音をコンピュータでモニターして作る具体音楽(ミュージック・コンクレート)は限られた音楽家だけではなく、より多くの人が現代音楽を創作する楽しみや喜びを経験させてくれるものでもあります。

今回実施した「MOMAS空間音響ライブ vol.4」は、昨年までSMFにおいて「音楽という表現の拡がりとともに」というサブタイトルで実施してきたライブやワークショップ、シンポジウムと同様に、現在の私たちを取りまく音楽の環境や状況をかえりみる機会であるとともに、近代以降「音楽」がそれまでの「音楽」と大きく異なる表現に変容しはじめたことに気付かせてくれる場でもあります。今回の「MOMAS空間音響ライブ」の大きな特徴は、「サウンドモニター・ワークショップ」との積極的な関わりを作り出すことを念頭に置いて企画されたことです。

「サウンドモニター・ワークショップ」は一般の方がたの参加をつのり、三会場で開催されました。9月25日に横浜の「新・港村」で、また



心テーマでした。素人と玄人の作品を同じステージの上に並べるといふこの趣旨に、全てのアーティストに賛同いただいで企画を実現することができました。またワークショップで録音された音の断片は、埼玉県立近代美術館の中で収録された物音の断片とともに、サウンドインスタレーション作品『記憶の投影2011』として、同美術館のエントランスホールに設置されたスピーカーによって、時間と空間を超えた記憶の断片として空間投影されました(11月7日~12月18日)。

2日間にわたる「MOMAS空間音響ライブ」では両日ともに、音楽学者の沼野雄司さん(桐朋学園大学准教授)の司会による「プレトーク」をおこないました。初日の参加者は石上和也さん(大阪芸術大学講師)、吉原太郎さん(山梨大学講師)、中村隆行さん(東京電機大学大学院11年)の各アーティストと筆者(柴山拓郎)、2日目は宮木朝子さん(洗足学園音楽大学講師)、土屋雄さん(東京音楽大学講師)、吉原太郎さん、生形三郎さんの各アーティストと高橋博夫さん(SMF運営委員。俳人)。少しでも多くの方がたが電子音響音楽をコンピュータ



左より沼野雄司さん、吉原太郎さん、土屋雄さん、宮木朝子さん、生形三郎さん、高橋博夫さん、柴山拓郎さん



で作曲する楽しさを体験することは、消費社会のなかで与えられた音楽を受動的に享受するだけではない、創造的な思考を持つ人びとを増やしていくために有効であることを確認しあうことができました。

「新・港村」でのワークショップが「あまりにも楽しかった」というので、埼玉県立近代美術館のワークショップにも再度、参加した方もいらっしゃると思います。埼玉県立近代美術館から始まった「ヘンテコな音楽」を自ら創るプロジェクトを通じ、地域を越えた「マニアックな」人とのつながりを着実に形成しつつあることを実感することができました。

柴山拓郎(SMF運営委員)

新・港村サウンドモニター・ワークショップ by SMF

2011年9月25日

事前の参加申し込みだけでなく、当日会場を訪れていた人々にも声をかけてワークショップを展開しました。横浜という土地柄だけあって、会場を訪れていたアート好きの方がた10名の参加がありました。声かけしたときには、「試しに10分ぐらい」と参加された方もいらっしゃいましたが、はじめてみるとその楽しさに気づいていただくといいこともあって、皆さん最後まで根気よく1~2分ほどの作品を完成させました。最後にみなさんの作品をスピーカーから再生して試聴したときには、他の展示ブースからも多くの方がたが見物や鑑賞に訪れていました。参加者の作品を中村隆行さんがリミックスして完成させた共同制作品は後日、「MOMAS空間音響ライブ vol.4」で上演されました。一風変わった音楽を創ることを通じて、横浜と埼玉との絆が生まれた一日でした。



MOMAS空間音響ライブ vol.4 プログラム

【ライブ1】 プログラム[12月10日]: ①Justification (上田佳祐+高麗研二+伊藤哲朗+谷口智朗) ②わたしのしゃれこべ(長田大夢) ③MEGUMI(井上雄太+郡司健人+野澤竜一+太田悠+古澤世佳) ④“What are you looking for?”(末広美織) ⑤Relate(熊澤愛香里) ⑥japanesque(木田大輔+清水七海+黒川竜太郎+町田優樹) ⑦AW(高橋亮人) ⑧つめたさのぬくもり(並木隆明)⑨No.26(横井謙磁)

【ライブ2】 プログラム[12月10日]: ①Music for turntable (一川貴志) ②piacontemnoize ver.4.25(横山博樹+船橋祥平+山口達也+アプレット・アイビラ) ③松ヶ丘ランドスケープ(松ヶ丘団で出会った皆さん[内田壮哉+曾武川慶+曾武川潤+曾武川聖+田中愛]+並木隆明) ④Khon-Khon für flaute y live electronica(近江典彦+岡本裕子) ⑤冗長な修飾子(MOMASで出会った皆さん[上田仁美+内田聖良+久保田妙子+後藤かおり+近藤美佐江+佐々木治子+高橋知盛+高橋博夫]+中村隆行) ⑥Untitled(松岡弘樹)⑦マモン2011、オトカムイの囁き(石上和也) ⑧Assemblage 2004, “Requiem 2011” by White Noise(上原和夫)

【ライブ3】 プログラム[12月11日]: ①“walking in the

silence of him)北園克衛の詩作による電子音響作品(生形三郎) ②超日常(阿部勇也+木村竜一+中嶋聡宏+新保祐一+天下井隆宏) ③[/:_]:[:_]:[/*]@+ :[:_]:[:_]:[/:_]:[:_]:[/*]@ (窪田航平) ④ユーティリティwaveパターン(新・港村で出会った皆さん[小山内洋平+鴨下真梨子+北島有紀子+酒見都江+酒見義之+曾根久光+塚本信昭+富永剛総+諸岡郁美]+中村隆行) ⑤相思相愛(入間川篤) ⑥青みを帯た影(磯部英彬) ⑦opera acousma I -opera darkroom- digest version(宮木朝子)

【ライブ4】 プログラム[12月11日]: ①映像[44.1空間内のエイリアス](中村隆行) ②XYZI(福島薫) ③インディアン・サマー(高野大夢) ④MINT(畑木あゆみ) ⑤MOMAS Pathfinders(MOMASで出会った皆さん[岡野満紀子+海保文江+櫻川真理子+桜井陽+塚本信昭+福島知善+星善太+星玲子+星善光]+生形三郎) ⑥Do U Love Me?(土屋雄) ⑦灰色の海(吉原太郎+中橋純)